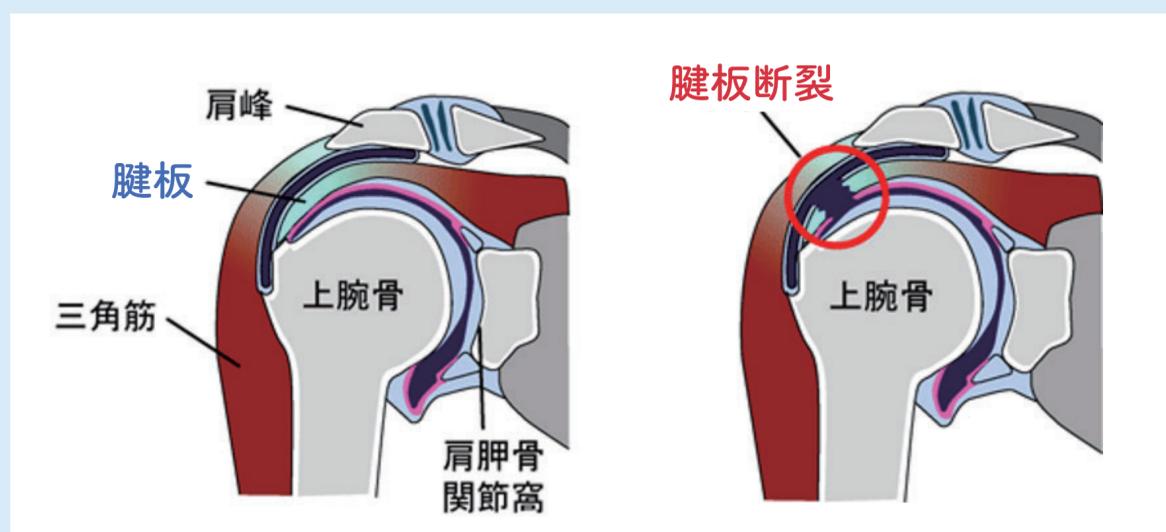


「肩の痛み」でお悩みの皆様へ

腱板断裂

腱板断裂とは、肩甲骨と上腕骨をつないでいる腱板という板状の腱が切れてしまった状態です。いわゆる「五十肩」とご自身で思いこんでいる患者さんの中に、腱板断裂が隠れている場合があります。



● 年齢

50歳以降に好発します

● きっかけ

転倒して手をついたり、重い物を持ち上げようとして肩を捻った時に発症することが多いようです。肩をよく使う人は自然に擦り切れることがあります。



● 症状

- ・ 夜間の痛み
- ・ 腕を上げるときや下ろすときの痛みや引っ掛かり感
- ・ 肘を脇から離しての動作がつかなく力が入らない

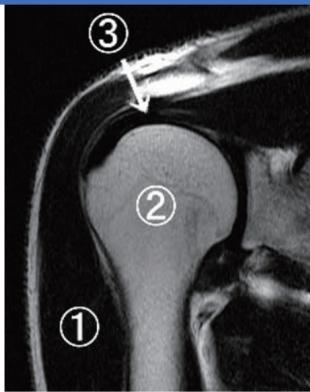


● 画像診断

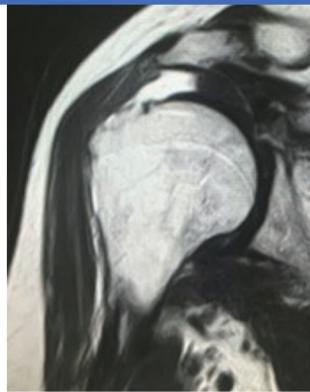
MRI や超音波エコー、関節造影を行います

正常肩のMRI

- ① 三角筋
- ② 上腕骨
- ③ 腱板



腱板断裂のMRI



● 治療方法

初めに理学療法や投薬、注射を行います。
痛みや脱力が続く時は、手術を行います。
当科では関節鏡による体に負担の少ない手術を行っています。

● 関節鏡視下手術とは

- ・ 関節用の内視鏡を用いて行う手術のことです。
- ・ 大きな切開を必要としないのでいろいろなメリットがあります。

- ✓ 傷がほとんど目立ちません。
- ✓ 術後の痛みも軽く、早期の回復が期待できます。
- ✓ 詳細な観察が可能のため、精密で精度の高い手術ができます。



モニターを見ながら手術を行います。